

探訪 チャレンジ企業 57

レジャーや商売の可能性を広げる 特別車両の製造販売業

株式会社ゼック：野々市町

「軽自動車キャンピングカーは、絶対調です」「移動スパーマーケット車の引合いがきています」(株ゼックは、いつも新しい商売や開発の話で盛り上がる元氣印の会社である。

「軽自動車のキャンピングカーは、絶対調です」「移動スパーマーケット車の引合いがきています」(株ゼックは、いつも新しい商売や開発の話で盛り上がる元氣印の会社である。軽自動車ベースのコンパクトキャンピングカーは、その室内空間の快適性と手軽さ、新しいライフスタイルの提案に、新規性と革新性が認められるということ、このたび、県の経営革新承認を受けた。販売は好調で幅広い層から評価を受けている。

一 車中泊の快適性を追求した軽キャンパーを開発



軽自動車キャンピングカー。駐車ラクラクで維持費も普通車の80%です。

「できればキャンピングカーという呼び名を変えたいんですよ」永井社長はいう。当社が目指したのは、「キャンピングの車」ではなく、「車中生活用の車」。「外で」テントを張って寝るのではなく、あくまで「車の中で」寝るのである。十九泊二十日北海道周遊や四国八十八箇所お遍路等、自由な格安旅のための「移動生活用」なのである。

寝床がフラットかどうか、外気遮断性があるかどうかは、車中泊において実は重要なファクターである。一般車両は、座面に微妙な凹凸があり、また乏しい遮断性のため室温管理をエアコンに頼らざるを得ず、寝ることにストレスを感じてしまう。



10秒でベッドメイク

当社は完全フラットでしかも十秒でできるベッドメイク、外壁はクーラーBOXの原理を応

用したもので外気の影響をうけにくい。エアコンいらずで車中の睡眠は快適である。

また、このクラスでは珍しい100V電源を採用したことで、炊飯器やドライヤー等家庭用電化製品が使える。ちなみに冷蔵庫と電子レンジは標準装備されている。まさに「普段の家庭生活」を車に持ち込んでいるのである。



二 新たな業種とのコラボで次々と新商品を開発

当社ではこれまでもキャンパー以外にメロンパン販売やケータリング等の特別車両を製造してきたが、近年は、全くとお付き合いのなかつた業界とのコラボレーションで開発にチャレンジしている。

現在、取り組んでいるのは移動トリミング車の開発。ペットの美容室では、シャンプーやカット、つめきり等を行うが、移動車両の出張サービスにより、ペットをお店へ連れていく手間が省け、また交通事情に困っている方にもサービスを提供できるようなるといふ。

また、保険代理店と共同開発した「移動事務所」は、現場の事故処理を温かい車内事務室で行なったり、契約作業や打合せもセキュリテイの厳

しいオフィスではなく、車内で行うことができるようになったという。パソコンや大量の資料類等をそろえることができるため、商談もスムーズになったという。



移動事務室で商談がスムーズに。かわいい宣伝カーにもなります。

三 WINWIN(双方に利益があり円満)の商売が楽しい

移動車両には商売やサービスの可能性を広げる魅力がある。①売れる場所へ移動するフットワークが生まれ②立地ハンデをカバーし営業範囲が広がり③お客さんに近づいたサービスを提供できる。



フットワークを生む移動販売車

当社の強みは、①顧客の要望に忠実な商品をつくる技術力と②スタッフに恵まれていることである。大部分がオーダーメイド対応してきた当社は、お客さんの細かい要望をダイレクトに反映させるスキルがある。また、社員それぞれが新サービスの成功や価値観の創造に携わることが楽しいという思いをもっており、社員による逆提案が採用となることも稀ではないという。



永井社長

(株ゼックには固定観念にとられない前向きな空気がいつも流れている。新しい業種とのコラボレーションでWINWINの商売を生む当社から目が離せない。(お問い合わせ)

株式会社 ゼック

〒九二九一八〇六

石川郡野々市町

三日市一九二一一

TEL〇七六一九四二〇〇〇

http://www.zecc.co.jp/

(取材：野々市町商工会

経営指導員 辻 秀樹)

このコーナーでは石川の「チャレンジ企業」を応援しています。取材を希望される方は最寄りの商工会にお尋ねください。